

図書資料整備費・人権啓発拠点推進事業費

1. 目的

市民、地域に役立つ図書館として、子どもから高齢者まで多様な興味、関心を持つ人たちのニーズに対応できるよう、幅広く豊富な蔵書や資料の充実を図る。

2. 内容

一般書や児童書、四日市市の歴史や文化、産業、環境などに関する地域資料、人権図書、点字・録音資料及び新聞・雑誌などの資料を幅広く収集する。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予算額	28,928 千円	29,507 千円	30,055 千円
受入冊数	16,709冊	17,915冊	17,825冊
蔵書冊数	451,662冊	458,829冊	461,126冊

3. 予算額 30,055 千円 (財源内訳) 図書等弁償金 1 千円
 (前年度 30,055 千円) 一般財源 30,054 千円



(新) 防犯カメラ増設工事費

1. 目的

館内に設置している防犯カメラの増設を行い、適正な利用やトラブルを未然に防ぐとともに、状況把握の確認手段として活用する。

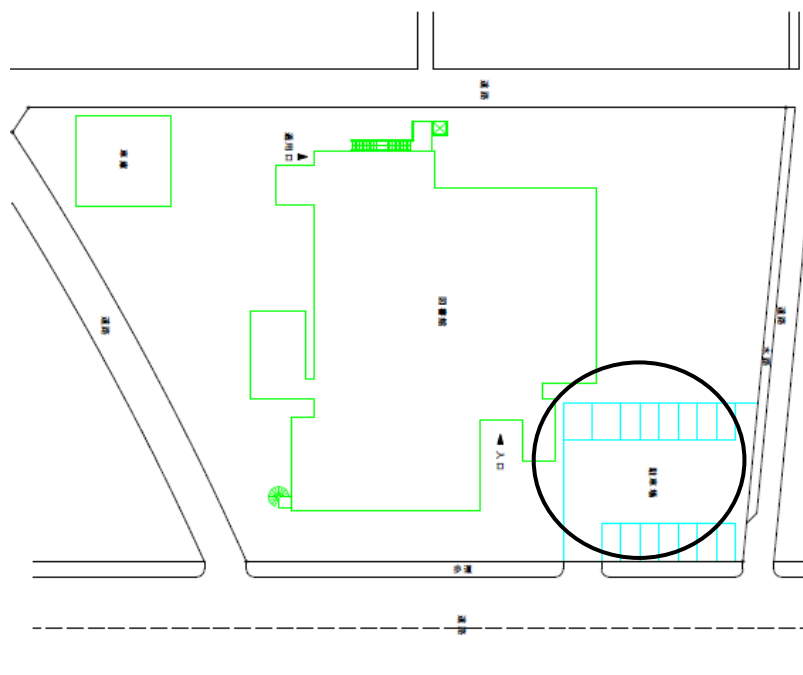
2. 内容

現在館内に設置している9台に加え、事務室から死角となっている北側駐車場へ防犯カメラを増設する。

3. 予算額 500千円 (財源内訳) 一般財源 500千円

《参考》 防犯カメラ増設箇所

北側駐車場



(新) 図書資料のデジタル化事業費

1. 目的

図書館で所蔵している古い地域資料のデジタル化を行い、現状での保存を図る。

2. 内容

昭和27年当時の「広報四日市」や、当館でしか所蔵していない手書きの古い村誌など貴重な地域資料のデジタル化を行うため、スキャナー、専用パソコンを購入する。

3. 予算額 200千円

(財源内訳) 一般財源 200千円

内訳 ①スキャナー 50,000円

②専用パソコン 150,000円

《参考》 広報四日市や村誌

